

事務事業評価シート

(H.30)No.	4022-1	(H.29)No.	4022-1
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)(維持管理室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	伊集院 時仁	

会計区分	事業コード	392001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施 策	2	道路整備
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路として重要な役割を担う各路線を整備することにより、交通利便性の向上を図り、円滑で安全な通行を確保します。
事業内容
国の社会資本整備総合交付金制度を活用し、既存道路の利便性・安全性向上を図るため、計画的に道路整備を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)				
	主な事業の実績・計画	歩道整備 桔梗が丘中央線 L=290m 24,405千円	道路照明整備 桔梗が丘中央線 8基 11,943千円	歩道整備 桔梗が丘中央線 L=200m 24,010千円	道路照明整備 桔梗が丘中央線 8基 16,010千円	H.31年度(事業計画) 歩道整備 桔梗が丘61号線 L=200m 道路照明整備 桔梗が丘中央線 6基	H.32年度(事業計画) 歩道整備 桔梗が丘61号線 L=200m 道路照明整備 桔梗が丘中央線 6基

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		36,348千円		40,020千円	34,020千円	34,020千円	34,020千円
内訳(千円)	国・県支出金	19,991		20,000	17,000	17,000	17,000
	地方債	16,300		20,000	17,000	17,000	17,000
	その他()						
	一般財源	0	57	0	20	20	20
人工数	職員		0.20人		0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	1,480千円	0千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円	1,480千円
①+②総事業費	0千円	37,828千円	0千円	41,500千円	35,500千円	35,500千円	35,500千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
・地域(自治会・区)と整備内容について合意形成を図り事業を実施しました。 ・限られた予算の中で厳選を行い、施設の維持管理に取り組むことができました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
 H30年度以降事業を予定している桔梗が丘61号線についても、地域(自治会・区)と整備内容について合意形成を図ります。
 また、H26年度道路ストック総点検の道路防災点検等により、修繕すべき施設・路線を選出し、H30年度以降の事業に反映していきます。快適な道路環境の形成に向け引き続き実施していく必要があります。今後は、国等の財政措置も注視しながら取組を進めます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
